




子どもお仕事参観デー

プランニングガイド





特別なことはしなくても、 子どもたちは興味津々です。

たとえば、通勤電車や朝礼の風景、
学校とは違う道のり、歳も違ういろいろな人がいる職場。
私たちが当たり前と思っていることも
子どもたちにとっては新鮮であり、
リアルな「社会」を体感する機会となります。
参観デー開催にあたっては、安全面の配慮など、
いくつか検討すべき事項はありますが、
何か特別なことをする必要はないわけでもありません。
おもしろくないんじゃないかな、などと考えず、
まずは普段の仕事を子どもたちが見学しやすくすることからはじめましょう。

この冊子について

「子どもお仕事参観デー」は、開催時期の目安(7月中旬～9月上旬)はありますが、具体的な開催日や内容については参加企業に一任されています。この自由さゆえに、「趣旨には共感するけれど、具体的に何をすればよいのか分からない」という声をいただくことがあります。この冊子では、はじめて「子どもお仕事参観デー」を開催する企業の実務担当の皆さまのために、これまでの開催事例をもとに、「参観デーの準備の仕方」を紹介します。すでに何度か開催してきた企業においても参考になるところは取り入れていただき、よりよいプログラムを目指していただければ幸いです。

「子どもお仕事参観デー」の すすめかた

1.参観日を決める

7月中旬～9月上旬のうちの1日を設定します。
(夏休み期間中が良いでしょう)

2.プログラムを決める

次ページ以降のプランニングのポイントや
事例を参考に、プログラムを企画しましょう。

- **プランニングのポイントは5ページへ**
- **事例紹介は7ページへ**

3.社内広報を行う

お子さんのいる社員の皆さんへ
参加を促しましょう。

4.事前準備

受け入れに必要な準備、
受付や撮影など役割を分担します。

5.参観デー当日

子どもに働く姿を見てもらいましょう。
安全に気をつけて楽しい1日を過ごしてください。
作文、写真コンテストへのエントリーも忘れずに!

第一次選考

6.発表会

作文コンテストの第一次選考通過者に作文を
朗読していただき、その場で最終選考を行います。
その後、作文コンテストと写真コンテストの表彰式を
実施します。発表会の詳細はウェブサイトをご覧ください



※実際の流れは、各企業の事情や、やりやすさに合わせてアレンジしてください。
例えば、最初に「3.社内広報を行う」で参加者を募り、参加社員の声を聞いて
「1.参観日を決める」「2.プログラムを決める」という流れも考えられます。

プランニングのポイント

小学校の授業参観は「子どもの普段の姿を見せる」ためのものですが、
お仕事参観デーは職場参観。「働いている親の、いつもの姿」を見てもらいましょう。
特別なことはしなくても大丈夫なのです。

01



子どもの気分を 盛り上げる工夫を

子ども用の社員証やタイムカード、名刺などの準備
を検討しましょう。あいさつのときに名刺交換
を体験してもらうなど、ちょっとした工夫で子ども
の気分は盛り上がります。



02

午前・午後でメリハリを

親子で一緒に出勤し、午前中は朝礼参加や会
社見学など「どのようなところで働いているの
か」を知ってもらい、午後から打ち合わせや工場
の見学、体験活動をしてもらうなど、メリハリがあ
ると楽しく一日を過ごせます。



Mirai Project

03



事前の社内外通知・調整が大事!

子どもが立ち入ったり、打ち合わせをしたりする部署には事前に通知をしておきましょう。子どもの緊張をほぐす「よく来たね!」という雰囲気づくりはとても大切です。



04

安全面への配慮も

製造現場に立ち入る際など、安全面で気を付けなければならないことを確認し、必要な対応を検討しましょう。イベント保険の活用を検討してみても良いかもしれません。

case study 事例紹介

CASE 1

「半日参観」プラン



半日でも子どもたちには伝わります。

協力:福岡トヨタ自動車株式会社 様

- 参加親子：店長、営業、エンジニアの3組の親子

1.参観内容



親子一緒に出社して、朝礼に参加しました。

事務や接客、整備の様子など、それぞれの親の仕事ぶりを見学。他の子の親の仕事についても見学します。



お客様のお見送りや、洗車の手伝い、整備作業の手伝いなど親の仕事を経験する機会もつくりました。

2.事前準備

- 各部署への周知
- 子ども用社員証
- 当日の来店予約状況の確認

3.工夫したこと

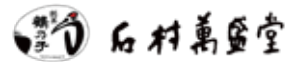
- 参加する親は一緒に帰れるよう、午後は休みをとった。
- 自分の親の仕事だけではなく、他のいろいろな仕事も見学する時間をつくって、退屈させない配慮をした。



家にいるときと違って、真面目なお父さんを見ることができたし、トヨタの雰囲気が知れて良かった!

CASE 2

「参観＋体験」プラン



親の仕事に合わせて内容が変わっても大丈夫。

協力：株式会社石村萬盛堂様

●参加親子：事務と店舗の2組の親子

1. 参観内容

午前 親子[A][B] 共通

親子で出勤、職場の人たちと掃除を終え、準備をして朝礼に参加。みんなの前で挨拶もしました。



名刺交換にもチャレンジ

ケーキのパッケージに関する打ち合わせに参加。親が真剣に打ち合わせをする様子を見学しました。

午後はそれぞれの親の仕事についていきます

Column 親の仕事を見せることを優先しましょう

「参観デー」では、それぞれの親の働く姿をそれぞれの子どもの「参観」してもらうことが基本です。このため、参加する親の就業場所が異なる場合など、子どもの移動がバラバラになっても構いません。イベントとしての一体感を重視しすぎることがないようにしましょう。さまざまな職種で構成される企業の場合、まず参加者を募集してからのプランニングもおすすです。

午後

親子[A] 「オフィスワーク」編

試食も 大事なお仕事



現在企画中の商品試食会に参加。親以外の人の仕事ぶりも説明を受けながら見学しました。



頼まれた書類を届ける手伝いもしました。

午後 親子[B] 「ショップ」編



お店で使う予定の品質表示シールの準備をお手伝いしました。



お店に移動して、親の働く姿を見学。商品陳列やお客さまを迎えてお茶出しの手伝いをしました。

2. 事前準備

- 各部署への周知
- 子ども名刺・制服の準備
- ミーティングや試食会日程の調整
- 空き机・椅子の確認
- （子どもに願う）掃除当番等の調整

3. 工夫したこと

- 会議や試食会の日程を「参観デー」に合わせた。
- 部署によって勤務地・内容が大きく異なるため、「それぞれの親子のためのプログラム」として考えた。

事務仕事が多かったのですが、職場の雰囲気や同僚とのやり取りから、感じるものがあつたようです。



CASE 3

「工場見学」プラン

工場では安全面の配慮も忘れずに。



協力：株式会社大隈工業 様

●参加親子：工場勤務の1組の親子

1. 参観内容

午前

親の事務仕事を見学。
コピー取りの手伝いや電卓を使った事務処理を手伝いました。



午後

工場全体を一望できる高所で親に各工程の説明を受けた後、話を聞きながら各現場を見学。

すごい!



2. 事前準備

- 関係部署への周知
- 当日の工場の稼働状況の確認
- ヘルメット準備などの安全対策

3. 工夫したこと

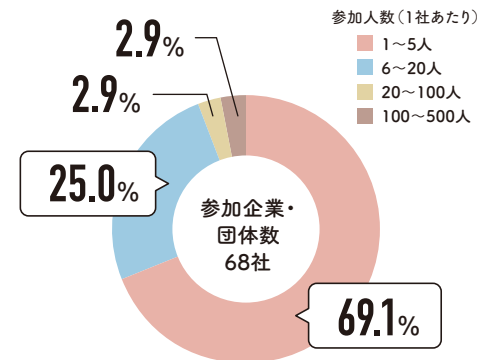
- 現場の人たちに周知して、安全面に特に注意。
- 参観日にあわせてわかりやすい工程が見せられるように調整した。
- 仕事の都合上、一緒に帰宅できないので家族に迎えに来てもらった。

子どもは楽しかったようです。
子どもが今まで親のことをどう見ていたかを知る良い機会にもなりました。

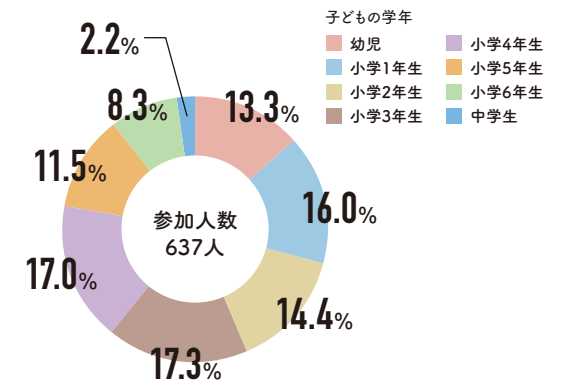


Data これまでの集計データ

参加人数規模の分布 (2019年)



参加者の学年構成 (2019年)



※「作文コンテストのエントリー数」を参加人数と見なして集計した。

見学以外のアクティビティ・準備

- 名刺交換、挨拶
- パソコンの操作
- 工場や現場の体験
- 職場クイズ
- 会議に参加
- 打ち合わせに同行
- 接客の体験
- 子ども名刺、受付名札を作成
- 体験後に記念撮影
- 作業場、デスクを用意

…など

FAQ よくある質問

- Q 参加できる子どもは何歳から何歳ですか？
- A 特に制限を設けておりません。小学生が中心ですが、過去には幼稚園から高校生までの参加実績があります。

- Q 「子どもお仕事参観デー」は、夏休み期間に実施しなければいけませんか？
- A いいえ。夏休みに限定していません。実施時期は、会社やご家庭の都合によって調整して頂いてかまいません。しかし、発表会に向けた作文・写真の選考は、9月中旬までにご提出いただいたものが対象になります。

- Q 作文は必ず提出しなければいけませんか？
- A はい。作文はご提出をお願いしています。



お問い合わせ

みらいプロジェクト実行委員会事務局
(福岡トヨタ自動車株式会社 内)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目8番28号 8F
TEL: 092-761-3331 FAX: 092-761-2962
E-mail: info@miraiproject.fukuoka.jp
<https://miraiproject.fukuoka.jp>

